

# 第5回北海道胃瘻研究会

— 北海道医師会認定生涯教育講座 —

日 時： 平成19年11月10日(土) 13:00~18:00 (12:00受付開始)

場 所： 札幌コンベンションセンター 大ホール (地下鉄東西線「東札幌駅」下車 徒歩10分)

参加費： 医師 3,000円 / コメディカル 1,000円 (受付時に抄録・資料をお渡しします)



【情報提供】 (株)大塚製薬工場

## — プログラム —

【開会の辞】 北海道胃瘻研究会 代表世話人 新津 洋司郎 (札幌医科大学内科学第四講座)

### 【一般演題】

セッション1 「胃瘻造設の工夫」	13:05~13:33	座長： 釧路労災病院 内科 小田 寿
1. クロイツフェルト・ヤコブ病疑い患者に対する PEG 経験 2. 経鼻内視鏡を用い経胃瘻的に小腸瘻を留置した3例 3. 胃瘻用デバイスの比較、検討 4. 経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)で自作腹壁固定具の安全性及び有効性の検討		日鋼記念病院 消化器センター 内藤 健 ほか 札幌北楡病院 消化器科 夏井坂光輝 ほか 中村記念病院 臨床工学部 鈴木 芳敬 ほか 津山中央病院 消化器科内視鏡センター 平良 明彦 ほか
セッション2 「胃瘻造設の合併症」	13:33~13:54	座長： 千歳市民病院 消化器科 日下部 俊朗
5. 当院における経皮内視鏡的胃瘻造設術における合併症の検討 6. 最近1年間の当院 PEG の現状および合併症 7. 経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)後に肝被膜下血腫を来した1例		登別厚生年金病院 消化器内科 東 直樹 ほか 中村記念病院 外科 稲木 英治 ほか 伊達赤十字病院 消化器科 田中 育太 ほか
セッション3 「胃瘻造設の適応」	13:54~14:29	座長： 慈啓会病院 内科 垣内 英樹
8. 脳血管障害に伴う摂食・嚥下障害例における胃瘻必要可能性の推定 9. 胃瘻造設患者の早期予後に関する検討 10. 胃瘻造設前後における家族の願いから私達の役割を考える 11. 高齢者の胃瘻造設に関する調査と倫理的検討記録用紙の作成 12. PEG の適応に関する考察—私見 ~13年間のPEGの経験から		中村記念病院 耳鼻咽喉科 小西 正訓 洞爺温泉病院 内科 三上 淳一 ほか 勤医協丘珠病院 1病棟 花田 勝征 ほか 勤医協中央病院 NST 榎山 基矢 ほか 町立長沼病院 内科消化器科 倉 敏郎 ほか
【特別講演1】 14:30~15:20 「胃瘻と医事紛争」		司会： 洞爺温泉病院 中谷 玲二 北海道医師会顧問弁護士 黒木 俊郎 先生
セッション4 「胃食道逆流・下痢などへの対応」	15:40~16:08	座長： 清田病院 消化器科 村松 博士
13. 薬剤による経管栄養患者の発熱予防効果 14. 胃瘻から注入しやすいゲル化経腸栄養剤のゲル化方法、手段、カテーテルについての検討 15. 輸液ポンプを持続経管栄養投与に使用可能か ~工学的立場からの検証~ 16. 経腸栄養管理における輸液ポンプ代用の信頼性についての検討		大川原脳神経外科病院 薬剤部 京野 直子 ほか 清田病院 看護課 久保 朋子 ほか 中村記念病院 臨床工学科 神 貴博 ほか 近森病院 NST/栄養サポートセンター 宮澤 靖 ほか
セッション5 「摂食嚥下リハビリ」	16:08~16:29	座長： 留萌セントラルクリニック 鈴木 進
17. 甲状腺癌手術の侵襲と小脳・脳幹梗塞の両者が嚥下機能に影響したと考えられた1例 18. 誤嚥無く安全に栄養を受けるために ~体位の工夫、嚥下訓練を通して~ 19. 胃瘻造設後約1年半で3食自力経口摂取可能となった1例		大川原脳神経外科病院 言語聴覚士 大久 真理 ほか 留萌セントラル訪問看護 St. サンタ 看護師 濱田 範子 ほか 栗山赤十字病院 栄養課 真井 睦子 ほか
セッション6 「NST・地域連携」	16:29~16:57	座長： 北美原クリニック 岡田 晋吾
20. 高齢入院患者の経腸栄養における新規濃厚流動食の有用性 21. 胃瘻患者における腹膜透析の導入 22. NST 導入後の経管栄養患者の栄養状態・発熱の改善 23. PEG ネットワークを構築して ~NST 地域連携をめざして~		さっぽろ香雪病院 第6病棟 善家菜保子 ほか 札幌しらかば台病院 循環器科 湯浅 博夫 ほか 大川原脳神経外科病院 栄養課 芳賀まゆみ ほか 函館市医師会病院 医療連携課 八重樫 優 ほか

【特別講演2】 17:00~18:00

司会： 町立長沼病院 内科消化器科 倉 敏郎

「本物のNSTを目指して ~胃瘻だけでは不十分~」 医療法人 川崎病院 外科総括部長 井上 善文 先生

【閉会の辞】 第5回北海道胃瘻研究会 当番世話人 中谷 玲二 (洞爺温泉病院)

共 催： 北海道胃瘻研究会 株式会社大塚製薬工場 イーエヌ大塚製薬株式会社 大塚製薬株式会社

後 援： 北海道医師会 北海道看護協会 北海道栄養士会 北海道病院栄養士協議会 北海道総合在宅ケア事業団 北海道消化器内視鏡技師会

\*本講演会は北海道医師会の承認を得て、北海道医師会認定生涯教育講座(3単位)として開催致します。